



未来へつなげよう おいしい食卓！

大和郡山市田中町 913-3 TEL:0743-58-5225

総代会報告号

生活クラブ奈良

検索してみてください



第10回通常総代会が 開催されました

2016年6月20日(月)10時より、やまと郡山城ホールにて、第10回通常総代会が開催されました。活動報告・決算報告、活動計画・事業計画などのすべての議案が、賛成多数により可決・承認されました。

(総代定数 100名のうち、
本人出席 28名
委任状出席 1名
書面議決書提出 70名)

議案一覧

- 1 2015年度 活動報告承認の件
- 2 2015年度 決算報告および剰余金修理案承認の件
- 3 「生活と自治」の全員購読のすすめ方の一部修正に関する1月理事会決定の承認の件
- 4 2016年度 活動計画および事業計画案承認の件
- 5 2016年度 役員報酬限度額承認の件
- 6 議案効力発生の件

冒頭、甲斐理事長が挨拶を行いました。続いて、御来賓の奈良県生協連・辻専務理事よりご挨拶をいただきました。「昨年、戦争を可能にする安保関連法案が強行可決されたこと」、「福島第一原発事故という悲痛な出来事があったにもかかわらず、九州で大地震が発生してもなお、原発推進政策が続いていること」、「遺伝子組換え作物やTPPで「食」が投機対象となる世の中」、「日本はどこへ向かうのか。私たちは私たちをとりまく社会は

大きな岐路に立たされている。今まさに、「協同」の力による社会への働きかけを、ひとりひとり考えることが大切だというお話を頂きました。

新たな2つの取り組み

「より利用しやすく、より親しめる、より参加しやすい、生協になるため」

慢性的な地区委員不足、地区運営の継続が困難な状況から、「一旦「地区」というしびりを外し、「これがした

2015年度 決算報告

供給高	5億 2,455 万円	前年比 102.3%
組合員数	3,004 名	前年比 105.4%
組合員出資金	1億6,469 万円	前年比 111.3%
組合員拡大(純増)	153 名	前年比 103.4%
経常剰余	793 万円	前年比 54.3%
当期末処理損失	△2,313 万円	前年比 75.2%



「ActJの趣旨」をそのた内容の自主活動に対して年間1万円を上限とする活動支援を行うというものです。

・今年度は総代会後の呼びかけというところで受付期間を長くして多くの参加を呼び掛けます。

「いつか」という意欲を持った組合員活動を試みます。

⑧「ミニミニ活動」

・より多くの組合員の生協活動参加の機会として新たな「ミニミニ活動」について提案がありました。生活クラブの多くの仲間の議論から生まれた「10のThink and ActJの趣旨」

2016年度 事業計画

供給高	5億 5,000 万円	前年比 104.9%
組合員数	3,303 名	前年比 110.0%
組合員拡大(純増)	301 名	前年比 199.3%
経常剰余	819 万円	前年比 103.2%
当期末処理損失	△1,524 万円	前年比 65.9%

⑧「おうちdeカフェ」

「カタログ注文のお気に入り」を注文利用して、組合員と被紹介者が自主的に行う「おうちdeカフェ」1企画に対して税込500円を活動支援するということです。

エリアを基本とする
組織形成

「地区(これまでの6つの区分)に代わり、統合エリア(奈良市、生駒市、中南部の3の区分)を基本とする機関運営を目指します。」

生活クラブの強みは「組合員が考える価値を基本とする生協」、すなわち、「組合員主権」にあります。組合員主権を持続させていくためには、「組合員の意見に基づいた主体的な運営」が不可欠です。しかし、「組合員主体の運営」を実現する手法としての「地区活動」は、時代背景を受け一旦解消されます。今期は、「ミニミニ活動」「消費委員会活動」を通して原点回帰し、地区活動に代わる新たなしくみとしてのエリア作りを模索します。

消費委員会

奈良でははじめてとなる「おおぜいの自主監査」にも取り組みます。

消費材に「電気」が登場

電気の共同購入がはじまります。「食」と同様に、「エネルギー」を選択することは、次の世代に何を残していくかという「生き方」を選ぶことになりま



「生活と自治」

無条件購読の解除

これまでは加入時に無条件に購読のお願いをしてきた「生活と自治」について、今後は一定の要件で加入時の申し込みを任意とします。



なお、定期購読の呼びかけを、年4回実施の予定で行います。定期的な呼びかけにより、未購読から定期購読への変更も行えるようになります。

「生活と自治」は、他では見られない「視点・観点」があります。著名な方の記事はもちろんです。私たちが同じ立場からの目線も多く、その頑張っている姿、しっかりとした意見を届にすることができま

その他の意見

「老いと生活の安心」に つながる取り組み

総代会の中で次のような意見を頂きました

・高齢化社会に突入している海中、独居になった後、身体的な事故や生活上の問題抱えたときの対応に大きな不安を感じている。

・生活クラブは、物資の供給を含めて組合員のくらしの不安の解消についてこうした悩みを持つ組合員に対して提示する必要があるのではないか。



理事長よりのメッセージ

生活クラブ奈良が誕生して10年目を迎えます。今年度は今までの「地区」という括りを外し、自らの意思で一人でも多くの活動する人が参加しやすい「コミュニティ」という仕組みを作る提案をしています。

又、私たち生活クラブの電力会社「生活クラブエナジー」から自然エネルギー中心の電気の共同購入が10月から始まります。原簿に依存しない社会づくりの為に一人でも多くの組合員が「再生可能エネルギー」の共同購入に参加してもらえようように取り組みを進めていきます。

又、理事の欠員を生じてしまい、9月には臨時総代会を開催することになりました。前途多難なスタートですが、すでに生産者交流会等の活動も始まっています。まだまだ脆弱な理事会運営ですが、組合員の提案と合意でしっかりと丁寧な運営をしていきます。(甲斐京子)

理事会からのお知らせ

「遺伝子組み換えルーレット」のDVDを貸し出します

総代会終了後、午後からドキュメンタリー映画「遺伝子組み換えルーレット」を上映しました。

生活クラブには「生物の多様性を破壊する遺伝子組み換え作物を認めません」の方針があります。そして、このドキュメンタリー映画を製作した監督のジェフリー・スミス氏は、遺伝子組み換え問題を批判する米国のオピニオンリーダーとして長く活躍してきました。

内容は遺伝子組み換え食品によって人びとや家畜にどんな健康の異変が起きているのか、どのように解決できるのかが語られています。

(お問い合わせ先：理事会事務局 Tel 0743-58-5225)

新着 News



コミュニティ活動

何組かの手があがりはじめました！まだまだ受付お待ちしております。「やりたい！やってみたい！」をカタチに。詳しくは「コミュニティにゆへす」でお知らせしていきます。

おうち de カフェ

こちらも利用者がではじめています。できるところから仲間づくりを！

消費委員会

新規組合員さんを対象に美勢商事さんとの生産者交流会委を実施しました。詳しくは、生産者交流会報告をご覧ください。

農と食育 準備委員会

OPEN農園やっています。詳しくはチラシを！



シャボン玉フォーラム

参加報告

言葉を詰まらせながら、世界のこともたちをとりまく実情をお話して下さった姿が、印象的でした。

